

2023 年度

立教大学

大学院入試要項

法学研究科

(春季実施分)

博士課程 前期課程

問合せ 学部事務 2 課法学研究科担当 (E-mail hou-jimu@rikkyo.ac.jp)

開室時間 (月～金) 9:00～17:00、(土) 9:00～12:30

※2022 年 12 月 24 日 (土) ～2023 年 1 月 5 日 (木) は冬季休業期間のため、
閉室です。

新型コロナウイルス感染症の影響により、窓口時間が変更になる可能性があります。
大学ホームページにて最新の情報をご確認ください。

<https://www.rikkyo.ac.jp/covid19/>

立教大学法学研究科 入学者受入れの方針

教育研究上の目的

「法学研究科は、法学部における一般的ならびに専門的教養の上に、法学、政治学を研究し、その深奥を究め、かつ、キリスト教に基づいて人格を陶冶し文化の進展に寄与することを目的とする。」

以下は、この目的を前提とした学生の受入れ方針である。

学生の受入れ方針

博士課程前期課程

【アカデミック・コース】

本課程は、学部で習得した法学・政治学のいずれかの一般的ならびに専門的教養と外国語文献の基礎的な読解力のうえに、鋭利な問題意識や課題発見能力をもって法学・政治学の諸分野を研究し、博士後期課程進学をめざす学生を受け入れる。

【プロフェッショナル・コース】

本課程は、学部で習得した法学・政治学のいずれかの一般的ならびに専門的教養のうえに、鋭利な問題意識や課題発見能力をもって法学・政治学の諸分野を研究し、主として、各種の専門職ないし高度職業人をめざす学生を受け入れる。

個人情報取扱いについて

出願および入学手続にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続、ならびにこれらに付随する事項を行うためにのみ利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。

上記の業務は、その全部または一部を立教大学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」といいます）において行う場合があります。その場合、受託業者に対して、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供することがあります。業務委託にあたっては、機密保持条項を含む契約を締結し、委託先に対し、情報に関する厳重管理を求め、委託業務の目的以外の利用を行わせないようにしています。

また、個人が特定できないように統計処理した個人情報を、立教大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

なお、入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、大学の学生情報データベースに登録し、入学後の学生相談・指導に利用する場合があります。あらかじめご了承ください。

立教大学のプライバシーポリシーについては、<https://www.rikkyo.ac.jp/privacypolicy/> をご覧ください。

大規模自然災害（激甚災害）被災地の受験生に対する特別措置について

立教大学では、大規模自然災害（激甚災害）による被害が生じた場合、被害を受けた受験生に対し、経済的な面で支援を図るため、被災の状況を考慮して、それに応じた特別な措置を講じることがあります。その際の手続の詳細は、立教大学 Web サイトに掲載しますので、確認のうえ手続をしてください。

立教大学 Web サイトは、

https://www.rikkyo.ac.jp/campuslife/support/scholarship/aid_undergraduate.html をご覧ください。

目次

1. 募集人員および試験関連日程等	
1) 募集人員	P. 2
2) 試験関連日程等	P. 2
3) 受験資格審査受付期間（外国人区分・社会人区分のみ）	P. 3
2. 出願資格	
1) 出願資格（博士課程前期課程）	P. 4
2) 試験区分別受験資格	P. 5
3) 受験資格審査（外国人区分・社会人区分のみ）	P. 6
3. 出願手続	
1) 出願手順	P. 9
2) 出願受付期間	P. 9
3) 出願書類	P. 9
4) 選考料	P. 12
5) 受験票の発行	P. 13
4. 入学試験	
1) 入学試験に関する注意事項	P. 14
2) 区分別入学試験期日、方法	P. 14
5. 合格発表	P. 16
6. 入学手続	
1) 入学手続期限	P. 17
2) 入学手続書類	P. 17
3) 入学者健康診断について	P. 18
4) 在留資格「留学」取得について	P. 18
学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）	P. 19
池袋キャンパス案内図	P. 21

1. 募集人員および試験関連日程等

本研究科博士課程前期課程の入学試験は、アカデミック・コース、プロフェッショナル・コースともに、一般入学試験、社会人入学試験、外国人入学試験の3つに区分して実施します。

1) 募集人員

募集人員：20名

【募集人員に関する注意事項】

- (1) 募集人員は、秋季入試を含めた人数です。
- (2) 志願者数が募集人員に達しない場合でも、試験の成績によっては、全員が合格者になるとは限りません。

2) 試験関連日程等

専攻 (コース) (※1)	募集 人員	試験 区分	出願受付 期間	試験関連日程			
				第1次選考 (※3)(※4)	第1次選考 合格発表	第2次選考 口頭試問	第2次選考 合格発表
法学政治学 (アカデミック)	20名	一般	2023年 1月6日 (金)	2023年 2月17日 (金)	2023年 2月18日 (土)	2023年 2月18日 (土)	2023年 3月1日 (水)
		外国人 (※2)					
		社会人 (※2)					
一般		1月12日 (木)	書類選考				
外国人 (※2)							
社会人 (※2)							

※1 アカデミック・コースとプロフェッショナル・コースは併願することができます（新たな受験料は不要です）

※2 「外国人入学試験」または「社会人入学試験」を受験する者は、出願に先立って必要書類を提出し、受験資格審査（6頁参照）を受けてください【受付期間：2022年11月15日（火）～11月17日（木）】

※3 第1次選考の方法は、コースによって異なります。アカデミック・コースでは筆記試験、プロフェッショナル・コースでは書類選考を実施します。

※4 春季実施分の入学試験においては、法哲学・国際政治を専攻予定科目とすることはできません。

【試験日程に関する注意事項】

新型コロナウイルス感染症の流行拡大によって、試験方法が変更になる可能性があります。変更になる際は、Web サイトまたはE-mailにてお知らせします。

3) 受験資格審査受付期間 (外国人区分・社会人区分のみ)

専攻 (コース)	試験区分	受験資格審査受付期間
法学政治学 (アカデミック)	外国人	2022年11月15日(火)～11月17日(木)
	社会人	
法学政治学 (プロフェッショナル)	外国人	
	社会人	

2. 出願資格

1) 出願資格（博士課程前期課程）

以下のいずれかの要件を満たす者。

1. 大学を卒業した者、および **2023 年 3 月末**までに卒業見込みの者。（学校教育法第 102 条）（注 1）
2. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、および **2023 年 3 月末**までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 1 号）
3. 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者、および **2023 年 3 月末**までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 2 号）
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者、および **2023 年 3 月末**までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 3 号）
5. 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、および **2023 年 3 月末**までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 4 号）
6. 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者、および **2023 年 3 月末**までに授与される見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 4 号の 2）
7. 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および **2023 年 3 月末**までに修了見込みの者。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 5 号）
8. 旧制学校等を修了した者。（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 1 号～第 4 号）
9. 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者、および **2023 年 3 月末**までに修了見込みの者。（昭和 28 年文部省告示第 5 号第 5 号～第 12 号）
10. 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、**2023 年 3 月 31 日**までに満 22 歳に達するもの。（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 8 号）

（注 1）出願資格の 1. に定める「大学」とは、学校教育法に基づく日本の大学のことである。

＜＜注意＞＞

上記の出願資格「第 1 項～第 7 項および第 9 項」において「見込み」で受験して合格し、出願資格に必要な要件を **2023 年 3 月末**までに満たせない場合は、入学が許可されないこととなりますので、注意してください。

【出願資格に関する注意事項】

- (1) 出願資格「第 10 項」によって出願しようとする者は、出願に先立って出願資格審査を受けてください。審査の手順等については、**2022 年 11 月 17 日（木）**までに学部事務 2 課法学研究科担当へ E-mail で問い合わせてください。
- (2) 病気・負傷、身体の機能に障がいがある等の理由により、受験に際して特別な配慮を必要とする者は、出願に先立って学部事務 2 課法学研究科担当にお問い合わせの上、「受験上の配慮申請書」を提出してください。なお、障がいの状況によっては、研究科・専攻によりカリキュラムの履修が事実上不可能な場合もありますので、この点についても問い合わせてください。

申請期間	2022 年 11 月 15 日（火）～11 月 17 日（木）
------	----------------------------------

2) 試験区分別受験資格

専攻 (コース)	試験区分	受験資格
法学政治学 (アカデミック・コース)	一般	博士課程前期課程の出願資格要件（4 頁参照）を満たす者。
	外国人	博士課程前期課程の出願資格要件（4 頁参照）を満たし、かつ、次の 2 つの条件を満たす者。 (1) 日本国籍を有しない者。 (2) 外国の大学を卒業した者、および、2023 年 3 月末日までに卒業見込みの者（日本の大学もあわせて卒業した者、および、2023 年 3 月末日までに卒業見込みの者も含む）。
	社会人	博士課程前期課程の出願資格要件（4 頁参照）を満たし、かつ、次のいずれかの条件を満たす者。 (1) 大学卒業後、出願時までに通算 3 年以上の社会人経験を有する者。 (2) 入学時に官公庁、会社等に在職している見込みで、かつ、本学所定の様式により、所属機関の長が署名捺印した受験許可書を出願時に提出できる者。
法学政治学 (プロフェッショナル・コース)	一般	博士課程前期課程の出願資格要件（4 頁参照）を満たす者。 ※日本語を母語としない者は外国人区分で受験してください（但し、本学法学部を卒業または卒業見込みの者は、この限りではない）。 ※入学時に官公庁、会社等に在職している見込みの者は社会人区分で受験してください。
	外国人	博士課程前期課程の出願資格要件（4 頁参照）を満たし、かつ、日本語を母語としない者で、次の条件を満たすもの。 ・日本語能力証明書を提出できる者。
	社会人	博士課程前期課程の出願資格要件（4 頁参照）を満たし、かつ、日本語を母語とする者で、次の条件を満たすもの。 ・入学時に官公庁、会社等に在職している見込みで、かつ、本学所定の様式により、所属機関の長が署名捺印した受験許可書を出願時に提出できる者。

3) 受験資格審査（外国人区分・社会人区分のみ）

下記の書類を所定の提出期間内に提出してください。

アカデミック・コース「外国人入学試験」（「受験資格」は5頁参照）

	書類	内容
1	成績・単位証明書※	出身大学が発行したもの。
2	卒業（見込）証明書※	出身大学が発行したもの。
3	履歴書 （外国人入学試験用）	所定の用紙に必要事項を日本語または英語で記入したもの。
4	住民票の写し（国籍の記載されたもの）等	国籍の確認等に使用。住民票の写しを提出する場合は、必ず国籍の記載されたものを提出のこと。 パスポートの当該欄のコピーでも可。
5	返信用封筒	市販の長形3号封筒（120×235mm）に、受験資格審査回答書の送付先住所・氏名を明記したもの。返信用切手は不要。
6	日本語能力証明書	公的機関または出身大学が発行したもの（原本に限る。ただし、日本語能力試験認定結果および成績に関する証明書N1〔旧試験1級〕、日本留学試験〔EJU〕成績通知書についてはコピーを提出すること）。※日本留学試験〔EJU〕は成績確認書でも可。
7	成績・単位証明書 （日本の大学・大学院）	日本の大学・大学院に研究生・聴講生等で在籍した場合には、その大学・大学院発行のもの（履修証明書でも可）。

アカデミック・コース「社会人入学試験」（「受験資格」は5頁参照）

	書類	内容
1	成績・単位証明書※	出身大学が発行したもの。本学卒業（見込み）者は不要。
2	卒業（見込）証明書※	出身大学が発行したもの。本学卒業（見込み）者は不要。
3	履歴書 （社会人入学試験用）	所定の用紙に必要事項を記入したもの。
4	受験許可書	所定の用紙に必要事項を記入したもの。 5頁社会人受験資格（2）該当者のみ提出。
5	返信用封筒	市販の長形3号封筒（120×235mm）に、受験資格審査回答書の送付先住所・氏名を明記したもの。返信用切手は不要。

プロフェッショナル・コース「外国人入学試験」（「受験資格」は5頁参照）

	書類	内容
1	成績・単位証明書※	出身大学が発行したもの。
2	卒業（見込）証明書※	出身大学が発行したもの。
3	履歴書 （外国人入学試験用）	所定の用紙に必要事項を日本語または英語で記入したもの。
4	返信用封筒	市販の長形3号封筒（120×235mm）に、受験資格審査回答書の送付先住所・氏名を明記したもの。返信用切手は不要。

5	日本語能力証明書	公的機関または出身大学が発行したもの（原本に限る。ただし、日本語能力試験認定結果および成績に関する証明書N1〔旧試験1級〕、日本留学試験[EJU]成績通知書についてはコピーを提出すること）。※日本留学試験[EJU]は成績確認書でも可。
6	成績・単位証明書 (日本の大学・大学院)	日本の大学・大学院に研究生・聴講生等で在籍した場合には、その大学・大学院発行のもの（履修証明書でも可）。

プロフェッショナル・コース「社会人入学試験」（「受験資格」は5頁参照）

	書類	内容
1	成績・単位証明書※	出身大学が発行したもの。本学卒業（見込み）者は不要。
2	卒業（見込）証明書※	出身大学が発行したもの。本学卒業（見込み）者は不要。
3	履歴書 (社会人入学試験用)	所定の用紙に必要事項を記入したもの。
4	受験許可書	所定の用紙に必要事項を記入したもの。
5	返信用封筒	市販の長形3号封筒（120×235mm）に、受験資格審査回答書の送付先住所・氏名を明記したもの。返信用切手は不要。

※ 証明書は、必ず原本を提出してください（コピーは不可）。

原本が提出できない場合は、原本をコピーし、原本から正しく複製されたものであることを、出身大学により証明（certified true copy）を受けたものを提出してください。

例えば、卒業証明書および学士の学位取得証明書が発行されない場合は、卒業証書（Diplomaの原本）および学位証書原本をコピーし、原本から正しく複製されたものであることを、出身大学により証明（certified true copy）を受けたものを提出してください。または、卒業証書（Diplomaの原本）および学位証書原本を出願受付期間内に事前連絡の上、提出してください（郵送：簡易書留・速達に限る）。原本は、確認後、返却します。

※ 各種証明書は、原則として日本語または英語に限ります。それらの言語による証明書の提出ができない場合には、証明書原本に日本語または英語による全訳をつけてください。

※ 成績・単位証明書は、全在学期間の成績が記載されたものを提出してください。編入学している場合は、編入学前の成績・単位証明書も提出してください。

※ 証明書記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明する公的な書類（戸籍抄本等）1通を添付してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。

提出期間・方法（郵送に限ります）

提出期間	2022年11月15日（火）～11月17日（木）
------	--------------------------

(1) 日本国内から提出する場合は、締切日の郵便局消印有効。

日本国外から提出する場合は、締切日必着。

(2) 所定の各書類を、市販の封筒を用いて簡易書留・速達で下記宛に郵送してください。

封筒には、「受験資格審査書類在中」と赤字で明記してください。

〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1
立教大学 学部事務 2 課（法学研究科担当） 宛

受験資格審査結果の回答とその後の手続

- (1) 審査結果については、**2022 年 11 月 30 日（水）**に返信用封筒を用いて発送する受験資格審査回答書でお知らせします。
- (2) 受験資格が有ると判定された場合は、所定の出願受付期間内【2023 年 1 月 6 日（金）～1 月 12 日（木）】に、所定の出願手続（選考料納入および出願書類提出）を行ってください（詳しくは「出願手続」9 頁参照）。
その際、出願書類のうち受験資格審査時に提出した書類（「成績・単位証明書」「卒業（見込）証明書」）を再び提出する必要はありません。
- (3) 日本国外に居住し、日本における在留資格を有しない外国籍の者は、受験資格審査回答書を用いて速やかに査証取得を行ってください。

3. 出願手続

1) 出願手順

初めに「Web 出願手引き」で出願方法を確認したうえで、以下の手順で出願手続を行ってください。

(https://guidelines.rikkyo.ac.jp/daigakuin2023/sper_law/)

- (1) Web 出願システムから、出願に必要な情報の入力、顔写真のアップロード、および選考料の納入(※1)を行う。
- (2) Web 出願システムの「マイページ」(※2)から、「研究計画書」をPDF形式でアップロードする。
- (3) 原本の提出が必要な出願書類(※3)を、立教大学教務部学部事務2課法学研究科担当宛に郵送する。

※1 支払い方法はクレジットカード決済(VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS)のみです。

※2 Web 出願システムでは、試験選択、個人情報登録、顔写真アップロードおよび選考料の納入が完了すると、「マイページ」が生成されます。

※3 原本の提出が必要な出願書類、郵送方法については11頁を参照してください。

【出願手順に関する注意事項】

出願手続が完了となるのは、マイページでの「研究計画書」のアップロードおよび必要書類の郵送手続が完了した時です。

なお、出願受付期間に正しくファイルアップロードがされていない場合、出願書類送付締切日までに郵送書類の到着が確認できない場合は出願を受理できません。時間に余裕を持って出願手続を行ってください。

2) 出願受付期間

Web 出願受付期間	2023年1月6日(金) 0:00:00～1月12日(木) 23:59:59
出願書類送付締切日	2023年1月12日(木) ※ ※日本国内から提出する場合は、締切日の郵便局消印有効。 ※日本国外から提出する場合は、締切日必着。

【Web 出願受付期間に関する注意事項】

Web 出願システムからの出願受付締切時間は出願受付期間最終日の23:59:59(日本時間)です。

3) 出願書類

以下の出願書類を、Web 出願システムの「マイページ」からアップロードしてください。

出願書類	内容
研究計画書	<p>手書きまたはパソコンのワードソフト等を使い、下記の【研究計画書に関する注意事項】を参考に作成してください。</p> <p>以下の Web サイトから「研究計画書記入例」をダウンロードし、必要事項を全て記入のうえ、作成後は PDF 形式で保存の上、アップロードしてください。「指導を希望する教員・研究室・領域等名」には、以下 Web サイトから「研究指導分野および担当者」を確認のうえ、希望する教員氏名を「第一希望」、「第二希望」にそれぞれ入力してください。</p> <p>(https://guidelines.rikkyo.ac.jp/daigakuin2023/sper_law/)</p>

【研究計画書に関する注意事項】

(1) アカデミック・コース

- ① Web 出願システムへの入力時に、研究指導を希望する教員氏名を入力する必要がありますが、正式な研究指導教員については、入学後に専攻予定科目の教員と相談のうえ、改めて決定します。
- ② 研究計画書（本文）の作成にあたっての留意点

字数は **4,000 字程度** とします（横 40 字×縦 30 行で作成してください）。

なお、社会人入学試験ならびに外国人入学試験志願者については、次の点に留意して作成してください。

外国人入学試験志願者：「当該専攻予定科目を日本で研究することの意義」を明確にしてください。

社会人入学試験志願者：「職歴」もしくは「社会人経験」との関連を明確にしてください。

(2) プロフェッショナル・コース

- ① Web 出願システムへの入力時に、研究指導を希望する教員氏名を入力する必要がありますが、正式な研究指導教員については、入学後に専攻予定科目の教員と相談のうえ、改めて決定します。
- ② 研究計画書（本文）作成にあたっての留意点

字数は **2,000 字程度** とします（横 40 字×縦 30 行で作成してください）。

次の I、II、III を分けて記入し、それぞれの冒頭に I、II、III と明記してください。

I 大学院進学を希望する理由（400 字程度）

II これから研究したい内容（1,300 字程度）

なぜそれを研究するのか、これまでにあなたが読んだ論文や書籍、学修内容、実務経験等を踏まえて説明してください。

III 課程修了後の予定（300 字程度）
- ③ 添付書類（任意提出）

ゼミ論文、卒業論文など研究能力を示す書類があれば、その他の出願書類と一緒に郵送してください。

(3) 両コースを併願する場合

各コース用の研究計画書を作成してください。

また期日までに以下の出願書類を郵送してください。

	書類	内容
1	成績・単位証明書 (コピー不可)	出身大学が発行したもの。本学卒業 (見込み) 者は不要(※)
2	卒業 (見込) 証明書 (コピー不可)	出身大学が発行したもの。本学卒業 (見込み) 者は不要(※)
3	退学証明書 (本学退学者のみ) (コピー不可)	本学 (大学院を含む) を退学した者が再び入学する場合は、入学金を2分の1相当額とするので、退学証明書を提出してください。出願受付期間内に提出された場合のみ入学金を減免します。なお、提出された証明書は、在籍の確認以外の用途では使用しません。 ※本学卒業 (見込み) 者および本学大学院修了 (見込み) 者は、Web 出願システムへの入力をもって、入学金を2分の1相当額とします。

※ 受験資格審査 (外国人区分・社会人区分のみ) 時に提出した書類 (「成績・単位証明書」「卒業 (見込) 証明書」) を再び郵送する必要はありません。

※ 本学卒業 (見込み) 者は、「成績・単位証明書」「卒業 (見込) 証明書」を郵送する必要はありません。

【出願書類に関する注意事項】

(1) 原本の提出が必要な書類は、市販の角形2号封筒 (240×332mm) に入れ、簡易書留・速達で郵送してください。郵送の際は、所定の出願用封筒表紙をWeb出願システムのマイページよりプリントアウトしたうえで、封筒の表面に貼り付けてください。

※ 出願用封筒表紙は、カラーで印刷してください。

※ カラーで印刷できない場合は、上部「■ 速達 ■」部分を赤線で囲んでください。



(2) 各種証明書は、原則として日本語版または英語版に限ります。

出身大学において日本語または英語の証明書を発行していない場合は、①証明書原本、②証明書の和訳又は英訳の2点を提出してください。

(3) 出願資格「第2項」によって出願しようとする者の出願書類「卒業 (見込) 証明書」は次に定める書類を提出してください。

①学士の学位を授与された者

→ 学位取得証明書

②学士の学位を授与される見込みの者

a. 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が認定した短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科に在籍する者

→ 志願者が在籍する学校の修了見込証明書および学位申請する予定であることを学校長が証明した証明書

b. 上記a.以外の者

→ 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行の学位申請受理証明書

(4) 成績・単位証明書は、全在学期間の成績が記載されたものを提出してください。編入している場合は、編入学前の成績・単位証明書も提出してください。

(5) 証明書記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明する公的な書類 (戸籍抄本等) 1通を添付してください。提出された書類は同一人物であることの確認以外の用途では使用しません。なお、入学後に「旧姓

使用」「通称使用」「別名併記制度に基づく氏名使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。

- (6) 出願書類に事実と反する記載や不足があった場合は、合格、入学を取り消すことがあります。
- (7) 一度提出された出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

4) 選考料

選考料 35,000 円

- (1) 選考料の納入方法はクレジットカードによる決済のみで受け付けます。決済が可能なクレジットカードをご用意の上、Web 出願システムで納入手続きを行ってください。利用できるカードは VISA/MASTER/JCB/AMEX/DINERS です。
- (2) Web 出願システムでの納入期間は **2023 年 1 月 6 日 (金) ~ 1 月 12 日 (木)** (締切日の日本時間 23:59:59 まで) です。納入期間終了後の手続きはできませんのでご注意ください。
- (3) 選考料の納入にあたっては、事務手数料 (1,500 円) が別途かかります。
- (4) Web 出願システム登録および選考料支払い完了後、手続き完了のメールが本学より送信されるので、決済の控えとして保管しておいてください。

【選考料に関する注意事項】

- (1) 選考料の納入は Web 出願システムからのみ可能です。※現金、郵便為替等での出願は不可です。
- (2) 一度納入された選考料は返還しません。

ただし、下記 ① に該当する場合は返還しますので下記 ② に従って手続きを行ってください。

① 選考料の返還ができる場合

- a. 選考料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
- b. 選考料を納入し、出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
- c. 選考料を誤って二重または過剰に納入した。

② 選考料の返還手続方法

該当者には、Web 出願時に登録したメールアドレス宛に、選考料返還請求願 (本学所定書式) を送付します。締切日までにメールにて返送してください。なお、返還には書類到着後 1 か月程度かかります。

〈提出書類〉 選考料返還請求願 (本学所定書式)

〈提出締切日〉 **2023 年 2 月 3 日 (金)**

※注意：提出締切日までに必要書類を提出できない場合、提出書類の記載内容に不備・誤りがある場合は選考料を返還できない場合があります。

5) 受験票の発行

出願手続完了者には、出願締切後 Web 出願システムの「マイページ」上で、2023年2月10日（金）以降に「受験票」を発行します。なお、受験票は、出願を受理した場合に発行します。

入学試験の当日は必ず受験票を印刷して、ご提示ください。スマートフォン・タブレット等の提示は認めません。

また、印刷した受験票は、合格発表、入学手続まで大切に保管してください。

4. 入学試験

1) 入学試験に関する注意事項

- (1) 本研究科博士課程前期課程の入学試験は、アカデミック・コース、プロフェッショナル・コースともに、一般入学試験、外国人入学試験、社会人入学試験の3つに区分して実施します。
- (2) 試験当日は、試験開始 15 分前までに試験場に集合してください。試験場については下記の項を参照してください。なお、原則として遅刻者の受験は認めません。
- (3) 試験場には時計の設備がありません。各自時計を持参してください。なお、時計は時間を計る機能のみのものとし、スマートウォッチなどの腕時計型端末の使用は認めません。

2) 区分別入学試験期日、方法

専攻 (コース)	試験区分	試験科目	試験会場・ 日時
法学政治学 (アカデミック) または 併願	一般 (※1)	第1次選考 (筆記試験) ・外国語 (※3) (英・独・仏から1科目選択) ・専門科目 (※4 から専攻予定科目を含む2科目選択)	第1次選考 (筆記試験) : 池袋キャンパス 2023年2月17日 (金)
		第2次選考 ・口頭試問 (※5)	試験時間を含む試験場案内 を2月3日 (金) 15:00 に E- mail で通知します。
	外国人 (※2)	第1次選考 (筆記試験) ・専門科目 (※4 から専攻予定科目1科目選択)	第2次選考 (口頭試問) : 池袋キャンパス 2023年2月18日 (土)
		第2次選考 ・口頭試問 (※5)	13:30～
	社会人 (※2)	第1次選考 (筆記試験) ・専門科目 (※4 から専攻予定科目を含む2科目選択)	第1次選考合格者発表時に 本学 Web サイト上にて掲載し ます。
		第2次選考 ・口頭試問 (※5)	
法学政治学 (プロフェッショ ナル)	一般	第1次選考 ・書類審査 第2次選考 ・口頭試問 (※6)	第2次選考 (口頭試問) : 池袋キャンパス 2023年2月18日 (土)
	外国人		13:30～
	社会人		第1次選考合格者発表時に 本学 Web サイト上にて掲載 します。

※1 本学法学部を2019年9月から2023年3月までに卒業または卒業見込みの者、ならびに本学元法務研究科を2019年3月から2021年3月までに修了した者には、外国語および専門科目の免除制度があります。ただし、専攻予定科目

が国際法・法社会学・英米法・ドイツ法・フランス法の場合は、外国語科目の筆記試験について**筆記試験免除制度は適用されません。**

筆記試験免除申請期間：2022年11月15日（火）～11月17日（木）

筆記試験免除制度の詳細については、法学研究科 Web サイト上で確認してください。

- ※2 外国語は課さない。ただし、専攻予定科目が国際法・法社会学・英米法・ドイツ法・フランス法の場合は、外国語科目（英・独・仏から1科目選択。試験時間は100分）を課す。
- ※3 外国語の試験には語学辞書1冊（たとえば英和、和英など）の使用を許可します（ただし、用語辞典・電子辞書の使用は認めません）。
- ※4 憲法・民法・刑法・商法・行政法・民事訴訟法・刑事訴訟法・倒産法・租税法・経済法・労働法・刑事学・知的財産法・国際法・国際私法・国際経済法・法社会学・英米法・ドイツ法・フランス法・現代政治理論・アメリカ政治論・アジア政治論・日本政治史・日本政治思想史・欧州政治思想史・ヨーロッパ政治論・行政学・政治過程論。
なお、**志願者が本研究科で専攻しようとする科目を含むこととします。**
春季実施分の入学試験においては、法哲学・国際政治を専攻予定科目とすることはできません。
- ※5 対象者を限定します。
- ※6 事前の書類審査により、対象者を限定します。

5. 合格発表

(1) 第1次選考合格発表

下記の日時に本学 Web サイト上で合格者の受験番号一覧を掲載します。

日時：2023年2月18日（土） 11時

<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/>

(2) 第2次選考合格発表

下記の日時に本学 Web サイト上で合格者の受験番号一覧を掲載します。

日時：2023年3月1日（水） 11時

<https://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/>

- ① 合格者には、合格通知および入学手続きに関する案内書類を、Web 出願システムに入力した受信場所宛へ、合格発表日に速達で発送します（窓口での交付は行いません）。合格通知が合格発表日を含めて3日経過しても届かない場合に限り、入学センター（TEL 03-3985-3293）へ問い合わせてください。
- ② 合否に関する電話、郵便等による問い合わせには一切応じません。
合格者の受験番号は、発表日を含めて7日間掲載します。

6. 入学手続

入学手続は、下記の入学手続締切日までに「入学金を含む学費その他の納入金」を納入し、併せて「入学手続書類」を提出することで完了します。詳細は、合格者に送付する書類を参照してください。なお、一度提出された手続書類は、いかなる理由があっても返還しません。

1) 入学手続期限

2023年3月14日（火）まで。

入学辞退について

本学の入学手続を行った後に、入学辞退を希望する者には、下記A、Bいずれかの届け出により、Aについては「入学金を除く学費その他の納入金」、Bについては「入学金を含む学費その他の納入金」をそれぞれ返還します。

それぞれの返還に関する手続の概要は下記の通りです。また合格者に対して送付する書類に、より詳細な手続方法が記載されていますので、申請希望者は、あわせて確認してください。

不明な点は、**入学センター（TEL 03-3985-3293）**まで問い合わせてください。

A

本学の入学手続を行った後に、やむを得ない理由によって、入学の辞退を希望する者で、所定の手続を行い受理された者には、「**入学金を除く学費その他の納入金**」を返還します（5月下旬振込予定）。

申請締切日： **2023年3月31日（金）**

申請方法： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
※書類の提出は不要

B

本学の入学手続を行った後に、卒業の不可や修了の不可などが確定し、入学資格要件を満たすことができなくなった者で、所定の手続・書類提出を行い受理された者には、「**入学金を含む学費その他の納入金**」を返還します（5月下旬振込予定）。

申請締切日： **2023年4月15日（土）**

申請方法： ①電話連絡
②Web 入学手続システムでの手続
③「卒業の不可や修了の不可などが確認できる証明書」の提出（締切日必着）

2) 入学手続書類

詳細は、合格通知に同封する書類を参照してください。なお、一度提出された手続書類は、いかなる理由があっても返還しません。

3) 入学者健康診断について

健康診断については入学手続完了後に閲覧できる「オリエンテーション行事表」で指定された日時に受診してください。

健康診断の結果、重大な疾患、その他修学困難と認められた者については休学の措置をとる場合があります。

4) 在留資格「留学」取得について

日本での在留資格を有していない者は、2023年3月7日（火）までに、以下の在留管理システム（IRIS）より、在留資格「留学」の申請を行う必要があります。詳細は合格後に閲覧できる「入学手続の手引」を確認してください。

在留管理システム（IRIS）：<http://iris.rikkyo.ac.jp/sp/entry>

学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）

学費その他の納入金は、入学手続き時と秋学期に半額ずつ2回に分けての納入です。
2023年度の金額は下記の通りです。

2023年度学費その他の納入金（博士課程前期課程）

（単位：円）

研究科	種別	学費			その他の納入金		入学手続き時 納入金 合計	秋学期 納入額	初年度 納入金 合計
		入学金 (初年度 のみ)	授業料 (*)	実験・実習費 (*)	研究会費 (*)	学生健康保険 互助組合費 (*)			
初等教育		225,000	690,000 (345,000)	—	3,000 (1,500)	3,500 (1,750)	573,250	348,250	921,500
文学		225,000	690,000 (345,000)	—	3,000 (1,500)	3,500 (1,750)	573,250	348,250	921,500
経済学		225,000	683,000 (341,500)	—	—	3,500 (1,750)	568,250	343,250	911,500
理学	数学専攻	225,000	787,000 (393,500)	—	—	3,500 (1,750)	620,250	395,250	1,015,500
	物理学専攻 生命科学専攻	225,000	787,000 (393,500)	40,000 (20,000)	—	3,500 (1,750)	640,250	415,250	1,055,500
	化学専攻	225,000	787,000 (393,500)	80,000 (40,000)	—	3,500 (1,750)	660,250	435,250	1,095,500
社会学		225,000	683,000 (341,500)	—	1,500 (750)	3,500 (1,750)	569,000	344,000	913,000
法学		225,000	683,000 (341,500)	—	2,000 (1,000)	3,500 (1,750)	569,250	344,250	913,500
観光学		225,000	683,000 (341,500)	—	1,500 (750)	3,500 (1,750)	569,000	344,000	913,000
コミュニティ福祉学		225,000	690,000 (345,000)	—	3,000 (1,500)	3,500 (1,750)	573,250	348,250	921,500
経営学	経営学専攻	225,000	1,175,000 (587,500)	—	3,000 (1,500)	3,500 (1,750)	815,750	590,750	1,406,500
	国際経営学専攻	225,000	683,000 (341,500)	—	3,000 (1,500)	3,500 (1,750)	569,750	344,750	914,500
現代心理学	臨床心理学専攻	225,000	723,000 (361,500)	30,000 (15,000)	3,000 (1,500)	3,500 (1,750)	604,750	379,750	984,500
	心理学専攻 映像身体学専攻	225,000	723,000 (361,500)	15,000 (7,500)	3,000 (1,500)	3,500 (1,750)	597,250	372,250	969,500
異文化コミュニケーション		225,000	690,000 (345,000)	—	—	3,500 (1,750)	571,750	346,750	918,500
スポーツウェルネス学		225,000	723,000 (361,500)	15,000 (7,500)	3,000 (1,500)	3,500 (1,750)	597,250	372,250	969,500

(*)…入学手続き時納入額

【学費その他の納入金に関する注意】

- (1) 入学金は、入学時のみ徴収します。ただし、本学学部卒業（見込）者・退学者、本学大学院修了（見込）者・退学者の入学金は113,000円です。
- (2) 授業料は在籍料120,000円（半期60,000円）を含みます。
- (3) 実験・実習費は実験・実習・演習・調査・オリエンテーションの費用です。
- (4) 理学研究科の者で、履修要項の定めるところにより実験を履修しない者および在学留学中の者は、実験・実習費は不要です。
- (5) 経営学研究科国際経営学専攻公共経営学コースは、授業料1,800,000円、研究会費3,000円、学生健康保険互助組合費3,500円です。（入学金、実験・実習費は徴収しません。）

学費その他の納入金一覧表（初年度納入額）

学費その他の納入金は、入学時と秋学期に半額ずつ2回に分けての納入です。
2023年度の金額は下記の通りです。

2023年度学費その他の納入金（修士課程・博士課程前期課程）

（単位：円）

研究科	学費		その他の納入金	入学時 納入金 合計	秋学期 納入額	初年度 納入金 合計
	入学金 (初年度のみ)	授業料 (*)	学生健康保険 互助組合費 (*)			
ビジネスデザイン	225,000	1,043,000 (521,500)	3,500 (1,750)	748,250	523,250	1,271,500
21世紀社会デザイン	225,000	1,043,000 (521,500)	3,500 (1,750)	748,250	523,250	1,271,500
人工知能科学	225,000	1,500,000 (750,000)	3,500 (1,750)	976,750	751,750	1,728,500

(*)…入学時納入額

【学費その他の納入金に関する注意】

- (1) 入学金は、入学時のみ徴収します。ただし、本学学部卒業（見込）者および本学大学院修了（見込）者は、入学金を徴収しません。本学学部退学者および本学大学院退学者の入学金は113,000円です。
- (2) 授業料は在籍料120,000円（半期60,000円）を含みます。
- (3) 21世紀社会デザイン研究科比較組織ネットワーク学専攻公共・社会デザイン学コースは、授業料1,800,000円、学生健康保険互助組合費3,500円です。（入学金は徴収しません。）

池袋キャンパス案内図

JR 山手線・埼京線・湘南新宿ライン、東武東上線、西武池袋線、
東京メトロ丸ノ内線・有楽町線・副都心線 「池袋駅」下車
西口より徒歩約7分

試験会場までの経路



池袋キャンパス構内案内図

